

3 神社協福第 400 号  
令和 3 年 9 月 22 日

関係団体 各位

社会福祉法人  
神奈川県社会福祉協議会  
事務局長 新 井 隆  
(印章省略)

「令和 3 年度かながわ災害福祉広域支援ネットワーク基礎研修」について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本会では、神奈川県から標記研修事業について受託し、別添開催要項のとおり開催することとしました。

受講の申し込みにつきましては、次により受け付けますので、ぜひご参加ください  
ますようお願いいたします。

なお、別途、「かながわ災害福祉広域支援ネットワーク」構成団体あて周知依頼して  
いるため、ご案内が重複することがある旨ご容赦ください。

## 1 申込方法

次の URL から受講申込フォームに入力してください。

[https://docs.google.com/forms/d/18egv8nsLvOgOkwjESlx19\\_Jl10iEG8Ael6p6o\\_EJSqA/edit](https://docs.google.com/forms/d/18egv8nsLvOgOkwjESlx19_Jl10iEG8Ael6p6o_EJSqA/edit)

または、別紙の受講申込書に必要事項明記の上、電子メールまたはファクシミリ  
にてお申込みください。

## 2 申込締切

令和 3 年 11 月 15 日（月曜日）午後 3 時

事務担当は、  
福祉サービス推進部 福祉サービス推進課 重山、川上  
〒221-0825 横浜市神奈川区反町 3-17-2  
電話 045-311-8802 ファクシミリ 045-312-6302  
E-mail haken@knsyk.jp

かながわ災害福祉広域支援ネットワーク  
令和 3 年度基礎研修開催要項

1 目的

過去に被災した福祉施設の当時の状況や被災経験を踏まえた平時の取り組みの報告と、被災地支援者の立場から被災地支援の基本原則と支援者としての平時の取り組みについての講義を通じ、大規模災害時に要配慮者を広域的に支援する上で必要な知識等を学ぶことを目的とする。

2 対象者

かながわ災害福祉広域支援ネットワーク構成団体会員（福祉関係施設等従事者、福祉関係資格所有者）、市町村関係部局職員、市町村社協職員等

3 日時

令和 3 年 12 月 2 日（木曜日） 13 時 30 分～16 時

4 プログラム

内容	時間	講師等
開会	13：30～13：35 (5 分)	
被災地関係者の体験に学ぶ	13：35～14：25 (50 分)	社会福祉法人慶信会 理事長 甲斐 正法氏
休憩	(5 分)	
被災地支援の基本原則と 平時の取り組み	14：30～15：30 (60 分)	オフィス園崎 代表 園崎 秀治氏
休憩	(5 分)	
かながわのネットワーク について	15：35～15：55 (20 分)	神奈川県地域福祉課地域福祉 グループ
閉会	15：55～16：00 (5 分)	

※各講師のプロフィールは次ページ参照

5 開催方法

Zoom によるオンライン研修

※Zoom の URL とミーティング ID とパスコードをメールでお知らせいたします。Wi-fi 等、ネットワーク環境の良い場所で接続しご参加ください。

※Zoom のミーティング機能での研修を予定しておりますが、受講可能な人数に制限がある（100 名まで）ため、受講申込者数の状況によっては Zoom のウェビナー機能（500 名まで）に切り替える場合があります。

※録音、録画、スクリーンショット等、チャットでの誹謗中傷、参加者の情報公開は固くお断りいたします。

## 6 申込方法

次の URL から受講申込フォームに入力してください。

[https://docs.google.com/forms/d/18egv8nsLvOgOkwJESlx19\\_Jl10iEG8Ael6p6o\\_EJSqA/edit](https://docs.google.com/forms/d/18egv8nsLvOgOkwJESlx19_Jl10iEG8Ael6p6o_EJSqA/edit)

または、別紙の受講申込書に必要事項明記の上、電子メールまたはファクシミリにてお申込みください。

## 7 申込期限

令和3年11月15日（月曜日）午後3時

## 8 参加費

無料

## 9 申し込み・問い合わせ先

福) 神奈川県社会福祉協議会

福祉サービス推進部 福祉サービス推進課

Tel : 045-311-8802 Fax : 045-312-6302

E-mail : haken@knsyk.jp

### 甲斐正法氏プロフィール

兵庫教育大学大学院修士課程修了（障害児教育専攻）。

1982年、精神薄弱者更生施設城南学園に就職。

1993年、第二城南学園（通所授産施設）の園長に就任。

グループホーム、相談支援センター等の開設にも取り組む。

2016年、法人の事務局長に就任、4月に発生した熊本地震の復興に取り組む。

2021年から現職。

【以下記載は元職】

熊本県障害者介護給付費等不服審査会委員のほか、熊本県障がい者相談支援従事者養成研修（初任者・現任研修）等、各種研修講師を務める。

財団法人日本知的障がい者福祉協会では編集・出版企画委員や相談支援部会副座長等を歴任。



### 園崎秀治氏プロフィール

1994年、社会福祉法人 全国社会福祉協議会（全社協）に入職。

1999年、台湾中部大震災（死者2,415人、行方不明29人）支援のため2度現地入り。

2005年以来、災害担当として災害発生時に先遣で現地入りし、全国段階での支援の要否確認に入る役割を担ってきた。

訪問した災害ボランティアセンターの数は130を数える。

また長年にわたり、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）による災害ボランティアセンターの運営を支援する支援者派遣の調整を担う。

災害時には、各方面の関係者をつないで協働を推進、支援が円滑に行われるよう働きかけを行ってきた。

2021年、全社協を退職し、より柔軟に、より積極的に全国各地の防災・減災活動支援、被災地支援に貢献すべく、独立。「オフィス園崎」を立ちあげて活動を開始。

